

「東方連山の初冠雪」を観測しました

令和7年10月29日

長野地方気象台

本日（10月29日）、長野地方気象台で「東方連山の初冠雪」を観測しました。

これは、平年（10月25日）より4日遅く、昨年（11月7日）より9日早い観測となりました。

（参考）

初冠雪とは、8月1日から翌年の7月31日までに山麓の気象官署から見て、山頂付近が初めて積雪などで白く見えることです。

東方連山とは、長野地方気象台から東方に見える志賀高原の山々及び菅平の四阿山（あずまやさん）や根子岳（ねこだけ）を指します。